

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院循環器小児科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

新生児 TOF に対するバルーン肺動脈弁形成術の適応と有効性

2. 対象となる方

2006年1月～2021年12月に当院循環器小児科で管理を受けたファロー四徴症の患者さん。

3. 研究の目的

ファロー四徴症の成人期にわたる手術後の成績向上を目的としています。

4. 研究期間

2022年1月～2022年8月(予定)

5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療情報等：診断名、生年月日、性別、術前管理、カテーテル治療の内容、手術の方法、酸素飽和度、肺動脈弁の大きさなどの検査データ

情報の保管場所・媒体：ハードディスク

期間：研究終了後5年

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院循環器小児科 主任部長 中川直美

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する試料や情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院循環器小児科 中川直美